

# あなたの生活を 応援します

## 教育

問い合わせ  
生涯学習課スポーツ振興係 (☎0824-73-1196)  
または各支所教育係

### ●文化・スポーツ大会参加費補助金

全国的な大会へ広島県代表として出場する方の負担を軽減し、文化・スポーツ活動の振興を図るため、出場者に補助金を交付します。主催者や派遣団体などから旅費や補助金を受ける場合は対象外。  
補助金 対象経費の1/2以内で、上限は12万円。



## 衛生

問い合わせ  
環境衛生課環境衛生係 (☎0824-72-1398)  
または各支所環境建設室

### ●生ごみ処理容器等購入補助金

一般家庭から排出される生ごみの減量化と資源化を図るため、生ごみ処理容器および生ごみ処理機を購入、設置する方に補助金を交付します。  
補助金 購入費の1/2以内で、上限は1万6千円。

### ●飲料水供給施設整備費補助金

飲用水が不足する地域で、ボーリング方式などにより水源を整備される方に補助金を交付します。  
※対象地域は、庄原市水道事業計画給水区域および簡易水道計画給水区域内の給水可能区域以外で、生活のための飲料水が不足している地域。  
補助金 対象経費の1/2以内で、上限は40万円。



## 子育て

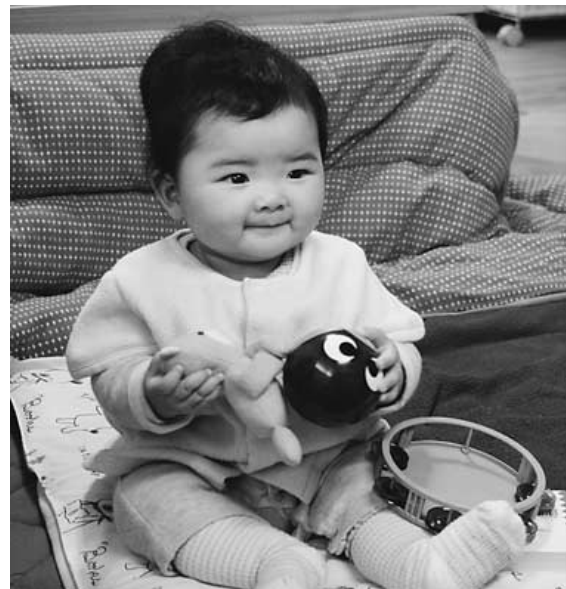
### ●出産祝い金

新しく市民の一員として誕生した子どもを祝福し、保護者の経済的負担を軽減するため、出産祝い金を交付します。

祝い金 第1子 10万円  
第2子 20万円  
第3子以降 35万円

問い合わせ

女性児童課子育て支援係 (☎0824-73-0051)  
または各支所担当室



### ●チャイルドシート購入助成金

チャイルドシートの普及促進で交通安全を推進し、保護者の経済的負担を軽減するため、チャイルドシートを購入した保護者に助成金を交付します。

助成金 購入額の1/3で、上限は5千円。  
問い合わせ  
市民生活課生活安全係 (☎0824-73-1154)  
または各支所市民生活室

市民の皆さんの生活に関連する庄原市の主な補助制度を紹介し、各補助金には、採択要件があります。詳しくはそれぞれの担当課へお問い合わせください。また、補助金には申請期限があるものや、限られた予算の範囲内で交付するものがありますので、お早めに申請してください。



特集

# ズバリ

平成19年度自治振興区活動促進補助金を活用して豆腐やこんにゃくづくりに取り組む北自治振興区

# 知りたい!! 補助金情報

庄原市には、市民の生活や地域づくりを応援するさまざまな補助金があります。でも、意外に知らない、どんな補助金があって誰が利用できるの? そんな疑問にお答えします。知って得する! 使って便利! 庄原市補助金を一気に紹介します。

### ●市民1人当たりの単独補助金

No.	市名	金額
1	庄原市	24,707
2	大竹市	17,581
3	安芸高田市	16,495
14	竹原市	3,528

(平成17年度決算/平成19年3月末人口) ※庄原市調べ

国や県に頼らない市単独補助金を市民一人当たり換算すると、庄原市は県内14市の中で最も高い金額となります。市単独補助金には、自治振興区を対象とした活動促進補助金や振興交付金、生活交通の確保に関わる生活バス、各種団体補助金、農林振興関係の制度に係る補助金、地域活性化に係るイベントに対する補助金、少子化対策の出産祝い金などがあります。

市民一人当たりの補助金は 県内一

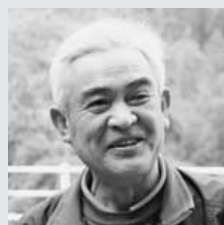


利用者インタビュー 補助金の利用者に聞きました。

為重自治振興区は、福寿草の自生地を核とした地域づくりを進めるため、遊歩道や案内板などの整備を行いました。為重地区では、福寿草が1.5キロにわたって群生しています。自治振興区を設立し、地域資源を生かしたまちづくりを考えていたところ、日本有数の福寿草の自生地であることが分かり、昨年から一般公開しています。

昨年は、予想をはるかに上回る約5000人が見学に訪れましたが、案内看板がなく、来場者や近所の方に迷惑をかけたり、来られても車いすが通らなかつたりする課題が発生しました。

そのため、自治振興区活動促進補助金を活用して、コンクリート舗装をしたり、砂利を入れたり、700mの遊歩道を整備。工事は地元業者に委託しましたが、できるだけ費用を抑えるため、役員も作業を手伝いました。その他、案



自治振興区活動促進補助金(3,000,000円) ためしげ福寿草の里整備事業

為重自治振興区(東城) 榎原良三会長



遊歩道を整備した福寿草自生地

内板やのぼり、チラシなどを作製しました。今年、新聞やテレビなどマスコミの取材も多く、福岡などからバスツアーの予約も入るなど、昨年以上の手ごたえを感じ、山野草の持つ力の大きさに驚いています。約70世帯と小さな自治振興区ですが、専門家による福寿草の勉強会や自生地の草刈りに多くの住民が参加するなど、地域が一つになつて、福寿草のまちづくりに熱く燃えています。

北自治振興区は、住民のふれあいを軸に、新しい地域づくりに取り組みたいと、JAの空き店舗を「交流サロン」として整備しました。

この交流サロンは、北自治振興センターの向かいにあり、JAや郵便局、医院が近くにあることから、地域住民が気軽に立ち寄り、地域コミュニティの拠点となるよう店舗を改装。室内には、じゅうたんやたたみを敷き、文化活動の作品展示や自治振興区活動を写真で紹介しています。また、囲碁や将棋、健康器具を置いて、趣味を楽しんだり、自分の健康状態を確認したりすることができます。

自治振興区活動促進補助金を活用したのは、この店舗内の改装と、豆腐やこんにやくづくりに使う備品の購入です。月に2回、女性部を中心に地場産大豆を使用して豆腐を作り、この交流サロンで試作頒布したり、農産物の販売をした



自治振興区活動促進補助金(1,061,000円) 健康づくりの里整備事業

北自治振興区(庄原) 住田鉄也区長



交流サロン内で農産物を販売

りしています。このような活動を通して、ふれあいの輪が広がり、新たな活動が生まれています。これからも、ふれあいを通して、知恵を出し合い、「協働の力で笑顔が輝くまち」を目指していきたいと思えます。

# 地域づくりを応援します

地域づくりを支援する庄原市の主な補助制度を紹介します。各補助金には、採択要件があります。詳しくはそれぞれの担当課へお問い合わせください。また、補助金には申請期限があるものや、限られた予算の範囲内で交付するものがありますので、お早めに申請してください。

## 自治振興区を対象

問い合わせ 自治振興課自治振興係(☎0824-73-1209) または各支所地域振興室

### ●自治振興区活動促進補助金

地域課題の解決や地域の夢の実現に向けて取り組む自治振興区を支援するため、地域振興計画に基づく事業を実施する自治振興区に補助金を交付します。申請期限は5月末。

補助金 対象事業費の4/5以内で、上限は1事業につき300万円。(定住促進事業の上限は100万円。)

#### 一般事業

- ①教育文化事業 ②産業振興事業
- ③保健福祉事業 ④生活環境整備事業
- ⑤その他地域づくりの推進に必要な事業

#### 定住促進事業

Uターン対象者の名簿づくりやUターン対象者に対する地域情報発信、定住促進を目的としたイベントなどが対象になります。

### ●定住促進事業実績交付金

自治振興区による定住促進活動を支援するため、自治振興区が主体的に取り組む定住促進事業により、その対象者が定住した場合、自治振興区に交付金を交付します。

補助金 定住者一人当たり2万円。

### ●地域づくりリーダー研修支援補助金

住民自治を担う地域づくりリーダーの育成を図るため、自治振興区活動など地域づくり活動を実践している方の研修などの参加に補助金を交付します。

補助金 対象経費の3/4で、限度額は5万円。

## 自治会などを対象

### ●地域ごみ集積所設置補助金

地域の環境、景観を保持し、公衆衛生の向上を図るため、地域が一体となって新たにごみ集積所を整備する地域に補助金を交付します。

補助金 直接経費1/2以内で、上限は4万円。

問い合わせ 環境衛生課環境衛生係(☎0824-72-1398)

または各支所環境建設室

### ●防犯灯設置補助金

住民生活の安全確保と地域福祉の向上を図るため、防犯灯を設置する自治振興区、自治会などに補助金を交付します。

補助金 専用柱を設置しないときは、1基当たり1万円。

専用柱を設置するときは、1基当たりの対象経費額と2万円のいずれか低い額。

問い合わせ 市民生活課生活安全係(☎0824-73-1154) または各支所市民生活室



## 庄原市起業支援補助金

問い合わせ 商工観光課定住推進係 (☎0824-73-1178)  
または各支所地域振興室

地域経済の活性化を図るとともに、活力ある地域社会を実現するため、コミュニティビジネスを起業する方に補助金を交付します。

**補助金** 対象経費の3/5で、1事業当たりの上限は300万円。

**募集締切** 5月末

### コミュニティビジネスとは

- 地域コミュニティで眠っていた労働力・原材料・ノウハウ・技術などの地域資源を活かし、住民が主体となって地域の課題をサービス化することにより、ビジネスとして課題解決を図る事業
- 住民が企業的経営感覚をもち、生活者意識と市民意識のもとに活動する地域事業
- 地域コミュニティ内に住む人々が、人間的・社会的・経済的・文化的な側面からいきいきと快適に暮らすことに貢献する「自分おこし」「地域おこし」のビジネス
- 地域社会を元気にする地域密着型の仕事おこし

### 対象事業の例

活動分野	具 体 例
観光・交流	農家レストラン、農家民泊、交流・体験事業運営、観光ガイド、国際交流
ものづくり	特産品の開発・販売、食品加工、伝統工芸
芸術文化	講座・教室等の開設、体験学習、絵画等の製作・販売
まちづくり	宅配、空き店舗活用、交流スペースの貸出し
農 業	市民農園の開設、農産物の販売
就労支援	障害者・女性・高齢者就労支援、在宅勤務支援、パソコン教室
環 境	リサイクル、環境美化、リサイクルショップ、廃油石鹸の製造
情 報	情報誌発行、通信事業、ネット販売事業
子育て支援	保育、子どもの一時預かり、ベビーシッター、フリースクール、野外教室
福 祉	各種介護、給食、外出移送、住宅改造、買物代行、出張理容、福祉施設運営

あなたの夢の実現や地域課題の解決に使える、注目の補助金を紹介します。

一つは、農業所得の向上を図ろうと本年度創設した「がんばる農業支援事業補助金」。対象者が幅広く、これまで補助金の対象にならなかった農業者にもチャンスが広がりました。あなたのがんばる農業を応援します。

二つ目は、コミュニティビジネスを支援しようと昨年度創設した「庄原市起業支援補助金」。観光・交流をはじめ、まちづくり、農業、福祉など、対象事業が幅広く、あなたの新しいビジネスを応援します。

# この春、注目の補助金!

## がんばる農業支援事業補助金

問い合わせ 農林振興課農業振興係 (☎0824-73-1132)  
または各支所地域振興室

市が推進する農業自立振興プロジェクトによる農業振興を図り、「農業所得10%アップ」を実現するため、機械施設などを整備する農業者に補助金を交付します。

### 対象者

庄原市内に住所があり、農地または耕作権を所有し、市内で農畜産物生産を行う農業者。そして、農作物の販売によって農業収入を増加させる営農意欲を持つ方。

### 対象事業

(1) 他の補助事業の対象とならない農畜産物生産を行うための機械施設の整備事業

(中古農機具などは、農機具業者の見積りを添付すること。)

(2) 高付加価値化による農畜産物の販売拡大のための開発経費および加工する機械施設の整備事業

(3) 家畜自給粗飼料生産に係る農機具などの整備事業

**補助金** 対象経費の1/3以内で、農業者1人当たりの上限は100万円。

### 担当課に聞く



農林振興課長  
橋川 豊

国や県の政策は、集落法人や大規模農家など「特定の担い手」と呼ばれる農家に集中した支援制度になっています。しかし、庄原市は小規模な兼業農家が多く、高齢化も進み、国や県の支援制度に乗れない農家が多いのが実態です。

また、庄原市が目標に掲げている農業所得10%アップを達成するには、多様な農業者全体を支援し、農産物の販売を増やしていく必要があります。

そこで、これまでの補助制度にとらわれない、事業要件を少しでも緩和した補助制度として、「がんばる農業支援事業補助金」制度を創設しました。転作田を有効利用してほしいとの思

いから、水稲にかかる施設や機械の整備は対象外になります。経営規模や品目、対象者を限定せず、営農意欲があり農産物を販売する方を幅広く支援する制度です。U・Iターンして新しく農業を始める方でも、農産物を買っていただければ対象になります。

申請期限を設けず、毎月1回、市役所内で審査会を開いて交付決定します。これまで農業関係は、がんばる個人を対象とした補助制度がほとんどありませんでした。ぜひ、この制度を利用して、農業所得の向上を図ってください。

### 担当課に聞く



商工観光課長  
岡野 茂

庄原市には、都会にない豊かな農村資源があります。それをサービス化することによって、新たなビジネスが生まれ、多くの人を庄原市に呼び込むことができそうです。また、過疎・高齢化が進み、支え合いやコミュニティが大事になっています。

商店街の空き店舗を利用した福祉サービスの店舗、地域の便利屋など、地域に必要とされながら、提供されていないサービスがあるかもしれません。

コミュニティビジネスは、地域がほしいと願っているサービスを提供するもので、これを育成することで地域課題の解決や地域の活性化を図りたいと、「庄原市起業支援補助金」を創設しました。

昨年度、この補助金に8

### お気軽に相談を

庄原市には、今回紹介した補助金のほか、国や県を含めると、たくさんの補助金があります。お困りのこと、支援してほしいことなどがあれば、お気軽に近くの担当窓口へご相談ください。

審査のポイントは、地域の貢献度と事業の継続性です。定年退職をした方やUターンした方など、これまでの仕事のノウハウを活かして、地域に貢献できるビジネスを起業してほしいと思います。